

山滝中学校だより

明朗 勤勉

NO. 13

岸和田市立山滝中学校

校長 笠川 智香

平成 29 年 12 月 8 日

夢にむかってチャレンジ！ We can do it

2学期の期末テスト最終日に、皆で航空写真を撮りました。天気も上々、70周年事業の3本柱の一つの準備が無事に終わりました。ご協力いただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。

気になるのは良い写真が撮れたかどうか・・・!? 「山滝魂」とは誰が言ったのでしょうか。そう、心配はいりません。いざという時の力の源、決めるときは決めるのが山滝っ子です。とても良い写真が撮れています。今回掲載の写真は、11月2日に練習用に撮影したものです。本番までのお楽しみにしてください。

また、これから春に向けて、山滝魂の見せ所です。共に励みましょう!!



12/1 テスト後の風景



生徒会長お礼の言葉



11/2 上空 晴れ

「税についての作文」入賞 3年 北川 裕芽さん

夏休み中の課題「税金についての作文」に取り組み、1948応募作品の中から、見事、公益財団法人岸和田納税協会会長賞を受賞しましたので紹介します。

『私はこの前まで税金についてよく知りませんでした。それについて言えることがあるとすれば、本当に必要があるのか、とか無くなったらいいのに、など否定的な考えしかありませんでした。

しかし、夏休み前に行われた出前授業でその考えは変わりました。

出前授業では会計士の方が来てくださって私たちに税金の仕組みや使われ方など様々なことを教えてくださいました。

その授業を受けて私は今まで何も知らずに生きてきたんだと気づかされました。なぜそうなったのかというとその授業の講師をしてくださった会計士さんが税金の使われ方について話してくださったとき

「税金は君たちの教育費にも使われていて1人当たりの年間教育費負担額は、約100万円にもなります。」とおっしゃったからです。中学生は3年通わないといけないので計算してみると約300万円にもなり、私は気が遠くなりそうなほど衝



撃を受けました。

その後、私は税金について興味を持つようになり、本やインターネットなどで税金について調べました。

初めに私は消費税や所得税以外に市町村税や石油ガス税など様々な税金があることを知りました。その中でも一番驚いたのが入湯税です。なぜ驚いたのかというと温泉

に行ってもかかる税金は消費税だけだと思っていたからです。今まで入湯税があることも知らずに温泉に行っていたので驚きました。それと税金は様々な種類があることによって税金の徴収方法も様々でおもしろいなと思いました。

次に私は公共サービスや公共施設を実施するための費用は国や都道府県、市町村の税金が使われていることを知り、詳しく調べてみるとたくさんの税金が使われていることがわかりました。そこで一番驚いたのは、私たちが出しているごみを処理するためにかかるお金は、2兆円以上になり、1人当たりにかかるお金は約2万円にもなるということです。そこで私は家族全員にかかるお金を計算してみました。すると数十万円にもなり、ごみを処理するだけでもたくさんのお金がかかることと、税金のすばらしさについて知りました。

税金は、国や私たちの地域を安全にしてくれるだけでなく、私たちが安心して豊かに暮らせるようにしてくれています。

もしも税金がなかったら、救急車が有料になったり、お年寄りの方が暮らしにくくなったり、ごみを処理するお金がたくさんかかったりするので私にとって税金は、私たちの生活に必要な不可欠なものであり、国が発展するためにとっても重要なものです。なので、私は来年の消費税を10パーセントに増税するという考えに賛成したいと思います。』

(自分事として関心を持ち考えています。調べ学習を通して、わからないことに対して知識を深めながら、自分の考えを導いています。とても立派でした。)

~~~~~  
校長室からこんにちは 『君たちはどう生きるか』吉野源三郎 著

30年後の君たちは44歳前後の歳で間違いなく社会の中心にいる。私はたとえば85歳の・・・マラソンランナー、チアリーダー、年商5億の不動産屋さん。(本で紹介された実在する方たちです) やらうと思えば何でもできる。「30年後の自分」へのメッセージを残すために冬休み中に考えておいて下さい。I can do it !

「君たちはどう生きるか」歴史的な名作がマンガ化されました。多感な中学の男の子を主人公に、勇気、いじめ、貧困、格差など多くの問題に真摯に立ち向かう姿が楽しく描かれています。「過ちは誰だって苦しい。・・・逃げちゃいけないぜ。」